

寒河江出張所通信

2015年12月
第2号

◆◆ 最上川について学習 出前講座 ◆◆

12月15日、寒河江市立白岩小学校にて5年生19名を対象にした**出前講座**を行いました。「最上川水害への備え・生き物が住みやすい川づくり」をテーマに、河川沿いにある施設や水害に対する安全確保の方法、最上川の環境整備について講話をし、体験学習としてPACテストによる水質測定も行いました。

出前講座

担当する講師（職員）が出向いて、直接、国土交通省の施策内容や地域の方向性等について話をさせていただきます。



出前講座でお話した内容について、一部紹介します。

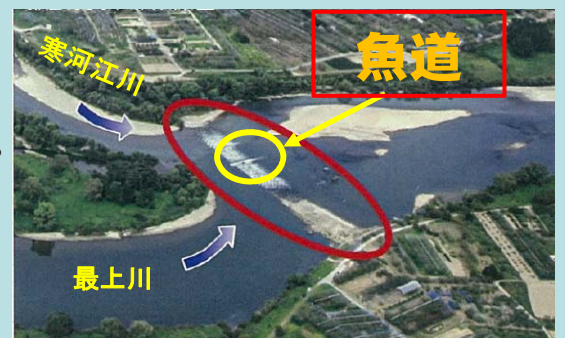
いざというときの遊水地

大久保遊水地（村山市）は洪水時、一時的に水をためて下流の水位上昇を抑えます。



最上川は、平成6年に「魚がのぼりやすい川づくり推進モデル事業」に指定され、魚に配慮した川づくりが進められています。

天童豊栄床固は、魚の移動を妨げることが懸念されていましたが、**補修工事をする際新たに魚道を設置**。床固を左右の岸から中央に向けて傾斜させることにより、川の流れが中央に集められ流れが安定し、様々な深さや速さが作り出されることになり、**多くの種類の魚が遡上しやすくなりました。**



国土交通省 山形河川国道事務所 寒河江出張所

〒991-0043 寒河江市大字島字島東239

TEL 0237(86)3069 FAX 0237(86)6206

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/sagae/index.html>

がんばろう！東北